

市川真間駅で「いちベジ」を販売します

JAいちかわ（千葉・市川市 組合長・今野博之）は5月14日（日）に市川市の京成電鉄(株)の市川真間駅で市川産野菜「いちベジ」を販売します。

「いちベジ」は市川産野菜のブランド名で4月1日から本格始動しました。「いちベジ」の販売はJAや量販店以外の会場では初めてとなります。

販売は京成電鉄(株)が当日、市川真間駅で行う母の日イベント内で行います。「いちベジ」を知った京成電鉄(株)が市川市内でも農業が盛んに行われていることを多くの人に知ってもらいたいとの思いからイベント内での販売をJAに打診。JAも地産地消の推進と農業者の所得向上の実現を進めていることから両者の思いが一致し、販売が実現しました。当日は駅構内にブースを設置し、「いちベジ」の旗などを掲げ、JA職員がトマトなどの今が旬の農産物を販売します。

また会場では当JAなど2団体が同駅に送った市川市産のカーネーション120鉢が展示され、母の日を盛り上げます。

※いちベジとは JAいちかわと市川市内の野菜生産者で組織するJAいちかわ野菜部会が販売する市川産野菜のブランド名。一番いいものを作る姿勢、市川産を誇りに思う気持ち、その両方の意味を込めました。

【「いちベジ」販売会】

日時 : 5月14日（日）午前10時～午後3時

場所 : 京成電鉄市川真間駅

住所 : 千葉県市川市真間1-11-1



〈いちベジのロゴマークと農産物〉

以上